

大原やすお

福岡市議会議員《早良区》

輝かしい新年をお健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素よりご支援・ご協力を賜り深く感謝致しております。

昨年夏、集中豪雨が各地で猛威を振るいました。長雨が続いたり、紅葉と一緒に桜が満開だったりと気候の変調を感じるようにもなりました。このような気候の変調は日本だけでなく地球規模で進んでいるとのことです。

炭素の排出削減は経済に大きな影響を及ぼしかねない」という待ったなしの中で開催されました。気候変動を引き起こす地球温暖化の原因、二酸化炭素の整備など、もつと積極的かつ具体的に取り組んでいきたいと思っています。そのためには国任せではなく市政においても省エネやリサイクル、また森林の整備など、もちろん代々しっかりと引き継いでいかなければならぬ財産だと思います。そのためには国任せではなく市政においても省エネやリサイクル、また森林の整備など、もつと積極的かつ具体的に取り組んでいきたいと思っています。

大原やすお



*COP21=Conference of Partiesの略、気候変動枠組条約締結国会議第21回

ウォーターフロント(博多港・中央ふ頭)地区再整備構想 福岡市の新たな賑わいの拠点へ 海の玄関口を一新



ウォーターフロント地区に新たにホールや展示場、ホテル等を建設整備し福岡市の新たな賑わいの拠点と共に、サンパレスを解体して、JR博多駅から「大博通り」を直線的に港まで延伸させることで海の玄関口としての機能をさらに高める再整備構想が発表されました。

また大型クルーズ客船が2隻同時に接岸できるよう中央ふ頭を整備することが12月議会で了承されました。現在は整備計画の提案を公募し検討している段階ですが19件の応募の中にはターミナル施設やホテル・商業施設など賑わいや交流の場の計画とともに水と親しむ海の遊歩道(歩行者回遊デッキ)など色々な提案が出ています。魅力ある臨海部へ期待が高まっています。



寿々の会バスハイク(柿狩り)

第1回
11/9

第2回
11/13

第3回
11/21



3回に分けて出かけたバスハイク。雨の日もありましたがバスを降りるときには雨も上がり柿狩りを楽しむことが出来ました。ハイキングでの昼食をゆっくり頂きながら日頃できないお話をもずいぶんはずんだようでした。皆様のご意見を頂き行事も企画したいと思います。お説明合わせてご参加いただきますようお願い致します。



室見川緑地公園 ジョギングコース整備を陳情



室見川ランニングクラブ代表毛利奉文氏と福岡ランナーズクラブネットワーク代表重松氏(後援会長)は、市に対し早急な整備を要請しました。

たくさんのパワーを頂いています

皆様方の地域で行われる運動会、敬老会、文化祭、餅つきなどの行事に参加させて頂いております。楽しみながら直にお話ができ、ご意見やご相談を伺うことができます。何より皆様方から頂くパワーの力強いこと!と大原議員も皆様との出会いを楽しみにしている様子です。



さて、大原議員は曲渕の自宅より毎朝事務所へ“出勤”後、議会、委員会、勉強会などに出席します。政策へ向けて視察に出向いたり陳情を受けたり。地域の催しにも出来る限りお伺いしたいと考えています。趣味の「謡曲」にも余念がありません。年1回の発表会、よろしかったらお出かけください。



ご健勝にて新しい年を迎えたことを存じます。日頃より大原議員への格別のご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。大原議員は一貫して皆様に一番身近な議員を目指し精力的に活動しております。お役に立てることが何よりも何よりです。ご意見ご相談等遠慮なくお寄せくださいますようお願い致します。例年「新春の集い」で皆様にご挨拶させて頂いておりました。が諸般の事情により、本年は集いの開催を見送りました。ご承りいただきここでご挨拶とさせていただきます。ご了承ください。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

大原やすお後援会会長 重松 森雄

新年を迎えて

福岡市議会議員 大原やすお事務所

福岡市早良区次郎丸4丁目9-37
(サンラーク次郎丸)

TEL 092(863)9567
FAX 092(863)9568
mail info@oohara-yasuo.jp



※総通信印刷費用の一部は政務活動費から出させて頂いております。

住みよい早良区へ 整備が進む住環境

「もっと住みよいまちへ」から「ずっと住み続けたいまちへ」

関係者や地域の皆様のご努力とご協力により着々と住環境の整備が進んでおります。大原議員も今後、皆様方のご要望に添えるよう、さらに努力してまいります。

現在進行中の事業の主なものを見てみましょう。

長尾・橋本線拡幅工事 28年度完成

平成22年着工の原6丁目～飯倉2丁目間の拡幅工事は28年度に完成の予定です。



室見川緑地公園 ジョギングコースの 早急な整備を市長に要望

空前のジョギングブームの中、早良区側と西区側を繋ぐジョギングコースの早急な整備、特に整備が遅れている外環状線下の遊歩道等早急に着工して頂くように市長に要望致しました。外環状線下、早良区側は28年度に整備されます。



県道内野・次郎丸・弥生線(西入部) 総工費6億円超 念願の道路拡幅完了

県議時代からの悲願ともいべき西入部地域室見川沿いの道路拡幅整備が完了しました。工事区間は300mですが室見川両護岸を移設したため総工費は6億円を超きました。



早良・大野城線(内野～脇山間) 拡幅工事

架け替え工事中の内野大橋が昨年末に完成しました。

平成31年度に城の原橋の架け替えが完成するころには計画の全工事が終了する予定です。



地下鉄七隈線博多駅直行

2020(平成32)年工事完了を目指し順調に工事が進んでいます。完成すればぐっと便利になりますね。



野芥交差点拡幅改良工事 28年度完成

慢性的な交通渋滞解消のため進められていた野芥交差点拡幅改良工事は28年度で完成の予定です。



動き出した 早良区地域交流センター

四箇田団地南側(四箇田小学校西側)に建設が決定、平成33年度完成を目指しています。

和太鼓や音楽・演劇などに利用できるよう防音設備が検討されています。楽しみですね。



国道263号線重留地域拡幅整備

整備進行中の拡幅工事は29年度完成予定です。

広州市友好訪問

(平成27年11月23～27日)

福岡市議会広州市友好訪問団

大原議員は昨年11月福岡市議会広州市友好訪問団に加わり広州市を訪問しました。交流により友好を促進し親善に寄与することを目的としたものです。福岡市と広州市の友好の歴史は深く、友好都市となつたのは昭和55年、交流事業が始まったのは平成3年です。23回目となった今回の訪問では、両方の都市が直面する「超高齢化社会の到来」を前に、現在取り組んでいる各種対策や今後の事業計画について意見交換を行いました。広州市は今、高齢者施設の建設ラッシュ。福岡市と同じく各種対策が検討されています。

広州市の人口は福岡市の約10倍、面積は20倍、高層ビルが立ち並びその間を片側5車線の道路が縦横に延び、たくさんの車が行き交っていました。活気があり明るい都市と感じました。日本の議会の副議長にあたる人大常務委員会副主任の張嘉極氏はじめ議員にあたる委員の方々からは丁重なもてなしを受け、また人大常務委員会主任(議長)張桂芳氏出席の晩餐会では和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。



広州市人民政府表敬訪問

広州市

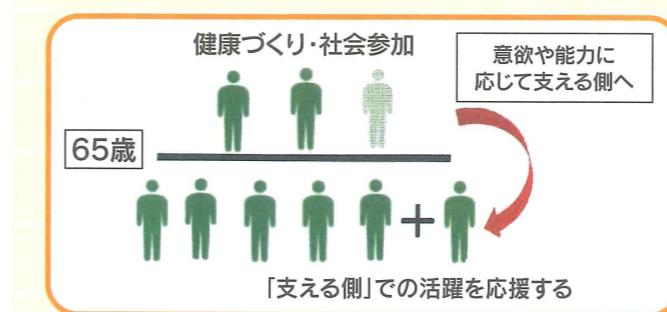
中国広東省にあり人口1293万人(2013年)。面積7434km²。北京、上海に次ぐ中国第3位の都市。経済・文化・教育・交通などの中心都市の一つ。

「支えられる側」から 「支える側」へ!

大原議員が委員長を務める少子高齢化調査特別委員会は超高齢化社会を見据えた制度や仕組みづくりを目指し調査や審議を行っています。

65歳を過ぎると「高齢者」として一律に「支えられる側の人」として分けられていきました。65歳を過ぎても「支える側の人」として活躍している方が大勢おられます。意欲や体力、また能力に応じてもっと多くの方に「支える側」として活躍して頂ける制度や仕組みを構築することを目指しています。

- 支える側での活躍を応援しみんなで支え合う仕組み
- 支える側で活躍できる健康づくり・介護予防
- 多くの地域住民が参加できる地域の絆づくり



市議会(市政)に もっと関心を!

「議会改革調査特別委員会」が昨年9月に設置されました。大原議員も委員として議会改革に取り組んでいます。

最も身近な選挙である市議会議員選挙の投票率が昨年は40%(昭和58年は75%)と落ち込み、市民の政治離れが進んでいます。市議会をもっと身近なものにし、関心をもっていただくためには議会のあり方も見直すべきと、今年度から「議会改革調査特別委員会」が設けられました。

12月9日開催の第2回委員会では従来「採決時には退席となっていた委員会の採決を傍聴者に公開すること」を決定。その他にも「委員会審議のネット中継」や「発言委員の名前公表」等、市民に分かりやすい議会運営について様々な議論がおこなわれていきます。

傍聴してみませんか!?

市議会、委員会はだれでも傍聴できます。住所と氏名の記入後入場してください。



市議会→市役所議会棟15階 傍聴席136席
委員会→市役所議会棟 傍聴席12～15席